

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	善光寺街道「麻績宿」開設400年記念事業
事業主体 (連絡先)	麻績村 麻績村 観光課 0263-67-2133 (聖高原観光案内センター)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,452,765円 (うち支援金: 1,069,000円)

#### 事業内容

村民から寄せられたお宝(絵図、古い陶磁器、古筆筒、古銭)などを展示して多くの方に見学をしてもらい、往時の街道文化・ふるさと麻績の姿を思い描いてもらう機会とした。また、旧本陣の一般公開や当主による「牧水と麻績」と題した講演会、聖博物館名誉館長宮下健司氏による「麻績宿のちから」と題した麻績宿開設400年を迎えての記念講演会を行った。



【展示物に見入る来場者】

こどもから大人までが、楽しみながら、麻績宿(麻績村)の歴史と文化に触れることができるように、「すごろく」を作成し世代を超えた団欒を作り出すための道具とした。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

街道・宿場をキーワードにして、村民から寄せられたお宝を展示するとともに、麻績と縁のある人物の紹介や麻績宿開設400年の記念講演会など様々な事業の実施をとおして、麻績村に眠る潜在的な地域資源を掘り起こすことができた。また、それらをまとめ資料とすることにより次世代に残す貴重な資料となった。

併せて作成をした善光寺街道沿いの史跡旧跡を写真に名称や解説を付けた「すごろく」については、社会福祉施設から活用したとの申し出があるなど予想以上の効果があった。

#### 【目標・ねらい】

地域資源の掘り起こし

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・作成した「すごろく」を使って実際に歩くウォーキングイベントなどを企画し、より深く麻績宿(麻績村)を学ぶ機会とする。
- ・本事業で作成をしたパネルや資料などを村施設に展示をして、より多くの人たちに見ていただけるようにする。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

村民から多くのお宝が展覧され見ごたえのある展示会となった。また、旧本陣中橋臼井家、旧造り酒屋大和屋など様々な人たちにご協力をいただき、当初の計画より充実した事業となった。来場者数についても予想を上回る数となった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある